



2025年5月2日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代表取締役社長 工藤 智昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問 合 せ 先 上級執行役員(CFO)兼 菊川 淳
投資戦略部部長
(TEL. 03-5909-8177)

**グループ会社JAPAN AI株式会社が
AIエージェント「広告レポートエージェント」の提供を開始**

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「当社」）のグループ会社であるJAPAN AI株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「JAPAN AI」）は、自律型AIエージェント「JAPAN AI AGENT」のラインナップとして、広告運用データを自動でレポート化する「広告レポートエージェント」の提供を開始したことをお知らせします。

1. 背景

広告運用担当者の多くが、日々の業務の中でデータ集計やレポート作成などの定型業務に多大な時間を割いています。従来これらの作業は手作業で行われていましたが、「広告レポートエージェント」により、データ集計、グラフ作成、考察といった作業を自動化することで、レポート作成に要する時間を大幅に短縮し、戦略立案や顧客対応といったより本質的な業務へ注力できるようになります。

2. 概要

「広告レポートエージェント」は、広告運用プラットフォームから出力される CSV データを自動で分析し、グラフや考察コメントを含んだ PowerPoint レポートを生成します。BigQuery との連携により、必要なデータを柔軟に抽出できるため、報告レポートの作成や運用状況の可視化を効率的に実現します。また、PowerPoint レポートは各企業のテンプレートに合わせることが可能で、週次・月次の運用レポートや日次のパフォーマンス分析、クライアント向けミーティング資料、さらには社内用進捗報告資料など、幅広い用途でご活用いただけます。

今後は、定期実行ツールや社内チャットツールとの連携によるレポートの自動配信や通知機能の実装を予定しております。さらに、パフォーマンス改善に向けたネクストアクション提示機能や、組織内外でのナレッジ共有を可能とする新たな機能など、広告運用業務全体のさらなる効率化を支援する機能の開発を進めてまいります。

3. JAPAN AI について

JAPAN AI は「企業が1社に一つオリジナルのAIを持つ時代を創る。AIは働く人をサポートし、圧倒的な生産性を実現する。」というビジョンを掲げ、最新のAI技術を活用したプロダクトやサービス提供を通じて、多様な業界での事業拡大や産業の発展に貢献していきます。

URL : <https://japan-ai.co.jp/>

4. 今後の見通し

本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。